

海況速報

平成 24 年度 第 3 号 (通算 No.147)
平成 24 年 8 月 8 日
北海道立総合研究機構 水産研究本部



内容についてのお問い合わせは
中央水産試験場 海洋環境グループ
Tel 0135-23-4020
ckaiyou@fishexp.pref.hokkaido.jp

7 月下旬～8 月上旬の海況

☆日本海海域

岩内湾のはるか西方に暖水渦 (指標: 100m 層水温 7°C 以上), 松前沖と雄冬岬沖に冷水域 (指標: 100m 層水温 4°C 以下) がみられます。このため, 松前沖では岸寄りを流れている対馬暖流 (指標: 100m 層水温 6°C 以上) は, せたな沖から分枝し, 1 つは本道沿岸を, もう 1 つは暖水渦の西方を迂回し北上しています。対馬暖流の流量は, 前回 6 月では例年の半分程度でしたが, 今回も前回と同程度であり, 弱勢が続いています。

水温は, 積丹半島のはるか沖合で 2~3°C 高くなっているのを除き, 水温躍層のある深度 50m と深度 100m を中心に例年よりも低い海域が広くみられます (水温偏差表参照)。この低水温化の要因として, 対馬暖流の流量が少ないことによる熱輸送量の低下, 天候不順に起因した昇温の遅れ, などが考えられます。

余市における旬平均水温は, 6 月下旬では「平年並み」でしたが, その後は「やや高い」で推移しています。

☆道東太平洋海域

道東沿岸を親潮 (指標: 100m 層水温 5°C 以下) が広く覆っており, その先端はえりも岬付近にあります。また, えりも岬沖合の北緯 41 度 40 分以南では, 黒潮系北上暖水がみられます (指標: 50m 層水温 7°C 以上)。

水温は, 親潮が分布する海域で例年よりも 1~3°C 低く, 暖水が分布する海域で例年よりも 1~6°C 高くなっています (水温偏差表参照)。

☆道南太平洋海域

津軽暖流は, 前回に引き続き, 渦モード (*1) へ移行中です。

水温は, 表面で例年よりも 2~4°C 高い海域が広くみられます (水温偏差表参照)。

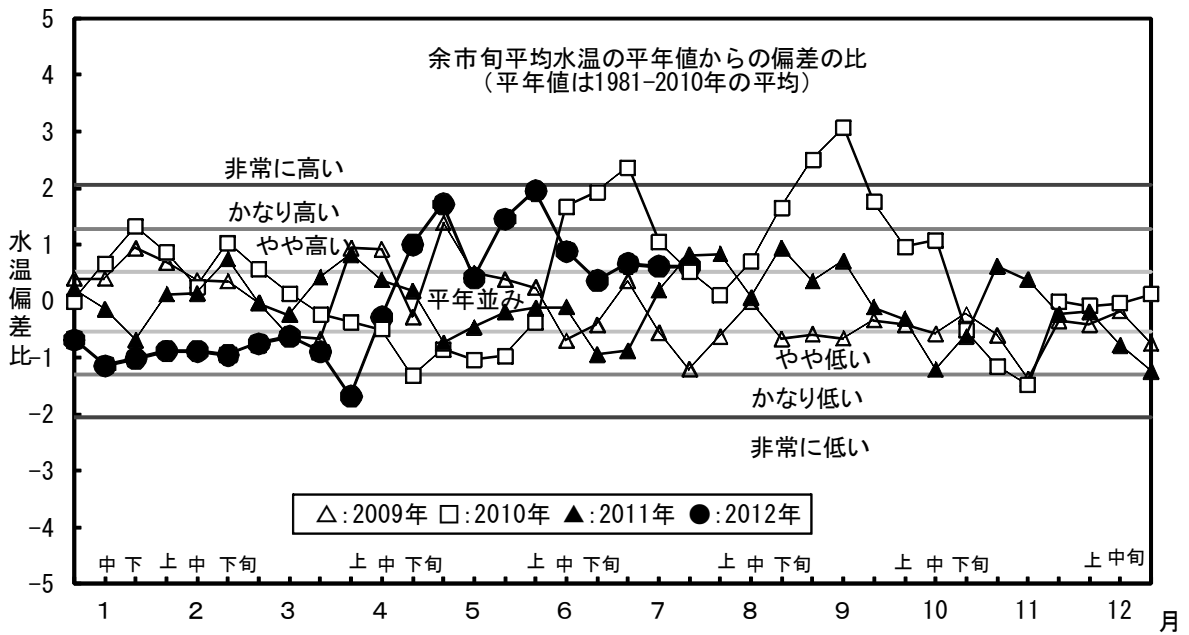
☆オホーツク海海域

宗谷暖流がオホーツク海沿岸を順調に流れています (指標: 50m 層水温 7°C 以上)。また, 宗谷岬西方には冷水帯 (指標: 表面水温 10°C 以下) がみられます。

水温は, 全般に, 例年よりも低い海域が多くなっています (水温偏差表参照)。

資料	観測期間	観測海域
稚内水試 (北洋丸)	2012/7/29-8/1	(道西道北日本海海域)
稚内水試 (北洋丸)	2012/7/24-7/26	(オホーツク海海域)
釧路水試 (北辰丸)	2012/7/26-8/1	(道東道南太平洋海域)
函館水試 (金星丸)	2012/7/30-8/1	(道南日本海海域)

*1: 津軽暖流が津軽海峡から襟裳岬まで大きく張り出してから南下している状態を「渦モード」と呼びます。これに対して, 津軽暖流が青森県尻屋埼からすぐ岸沿いに三陸方面へ南下している状態を, 津軽暖流の「沿岸モード」と呼んでいます。



「海況速報」は中央水産試験場ホームページに掲載しております。
また、同サイトにて余市前浜水温がご覧になれます。

<http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/exp/central/kaiyou/index.htm>

余市前浜水温の携帯サイトはこちらから

<http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/exp/central/kaiyou/keitai/k-index.html>

右に QR コードがあります。



